



# 安全・快適らくらく歩行空間

指標4-1. バリアフリー化率

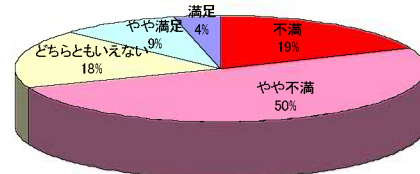
指標4-2. 無電柱化計画延長に対する無電柱化率

指標4-3. 緊急対策踏切数

## 県民の約7割が、歩行空間に不満を持っています

「段差・傾斜がある」、「電柱が多く歩道が狭い」等の不満を、県民の約7割が持っています。

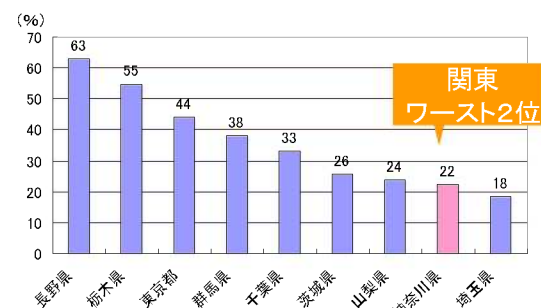
不満、やや不満が約7割を占める



バリアフリーに対する満足度

### ■関東甲信ワースト2位のバリアフリー化率

神奈川県は、関東甲信の中でワースト2位と遅れています。



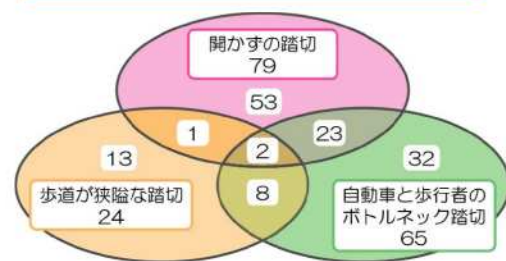
関東甲信のバリアフリー化率

出典：平成17年度道路行政の達成度報告書、平成18年度道路行政の業績計画書（国土交通省）

### ■対策の必要な踏切が180箇所\*存在

「開かずの踏切」や歩道が狭く危険な踏切など対策が必要な踏切は県内に180箇所存在します。

緊急対策踏切 180箇所

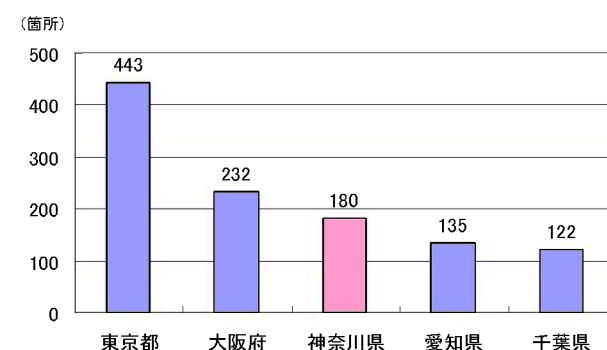


神奈川県内の緊急対策踏切内訳

出典：国土交通省資料  
※神奈川県内に存在する全緊急対策踏切数

### ■全国ワースト3位の緊急対策踏切数

対策の必要な踏切は東京都、大阪府に続き全国で3番目に多く存在します。



緊急対策踏切数(全国ワースト5位)

出典：国土交通省資料(平成18年)



## バリアフリー化、無電柱化を推進しました

【平成17年度 バリアフリー化対策箇所】



【平成17年度 主な無電柱化推進箇所】

| 市区町村名  | 路線名      | 無電柱化延長 |
|--------|----------|--------|
| 横浜市鶴見区 | 国道15号    | 2.9km  |
| 神奈川区   | 国道1号     | 1.5km  |
|        | 国道15号    | 1.8km  |
| 保土ヶ谷区  | 国道16号    | 1.4km  |
| 磯子区    | 国道16号    | 1.3km  |
| 金沢区    | 国道16号    | 0.6km  |
| 栄区     | 国道1号     | 1.0km  |
| 川崎市川崎区 | 市道川崎1号線  | 0.3km  |
| 中原区    | 県道東京丸子横浜 | 0.2km  |
| 宮前区    | 国道246号   | 0.7km  |
| 小田原市   | 国道1号     | 0.6km  |
| 茅ヶ崎市   | 国道1号     | 0.5km  |
| 相模原市   | 国道16号    | 3.3km  |
| 伊勢原市   | 国道246号   | 1.3km  |
| 大磯町    | 国道1号     | 1.5km  |



## バリアフリー化率は8%、無電柱化率は4%向上しました

### ◆無電柱化率の目標を達成しました

バリアフリー化については、関内駅周辺を中心に約2.7km推進しましたが、対策が間に合わない箇所があったため目標達成には至りませんでした。  
無電柱化では、横浜市、相模原市を中心に、約18km推進し目標達成しました。

| 成果指標                          | H16現況値         | H17目標値          | H17実績値         | 達成状況 |
|-------------------------------|----------------|-----------------|----------------|------|
| バリアフリー化率<br>(延長)              | 20%<br>(7.2km) | 30%<br>(10.8km) | 28%<br>(9.9km) | 未達成  |
| 無電柱化計画延長に<br>対する無電柱化率<br>(延長) | 73%<br>(329km) | 77%<br>(347km)  | 77%<br>(347km) | 達成   |



## 歩行環境の向上をめざし対策を進めていきます

### ◆歩道の段差改善します



交差点隅切り部の段差の解消  
(川崎市宮前区宮前平) 出典：川崎市資料

### ◆無電柱化により歩行環境を向上させます



整備前



整備後

無電柱化による歩行環境の向上(小田原市) 出典：国土交通省資料





## 緊急対策踏切への対策を進めます

### ◆即効対策により、歩行者の安全性を確保します



歩行者横断立体施設の設置



踏切道の歩道拡幅



### ◆連続立体交差により、抜本的な解決をめざします

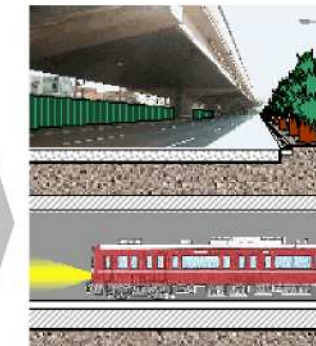
【京浜急行大師線 連続立体交差】



位置図



産業道路第1踏切道(現況)



産業道路第1踏切道(完成イメージ)

【相模鉄道本線(星川駅～天王町駅) 連続立体交差】



位置図



天王町2号踏切(現況)



天王町2号踏切(完成イメージ)



## 今年度も歩行環境の向上をめざします

### ◆昨年度対策が終了しなかった箇所を含め、目標達成に向けバリアフリー化、無電柱化を推進します

### ◆緊急対策踏切への対策を実施します

| 成果指標                  | H17実績値           | H18目標値          | 【参考】H19目標値 |
|-----------------------|------------------|-----------------|------------|
| バリアフリー化率(延長)          | 27%※1<br>(9.9km) | 43%<br>(16.0km) | 6割に向上      |
| 無電柱化計画延長に対する無電柱化率(延長) | 77%<br>(347km)   | 80%<br>(361km)  | 9割に向上      |
| 成果指標                  | H17実績値           | H18目標値          | 【参考】概ね10年後 |
| 緊急対策踏切数※2             | 117箇所            | 114箇所           | 5割削減       |

※1 特定経路延長を精査(上下線別に計上していた延長を路線延長に修正等)し、実績値を見直しました。

※2 歩行環境の向上を計る指標として新たに追加しました。対象：国・県・横浜市・川崎市が対策を実施する踏切(124箇所)

## TOPIC 他の取り組みの紹介

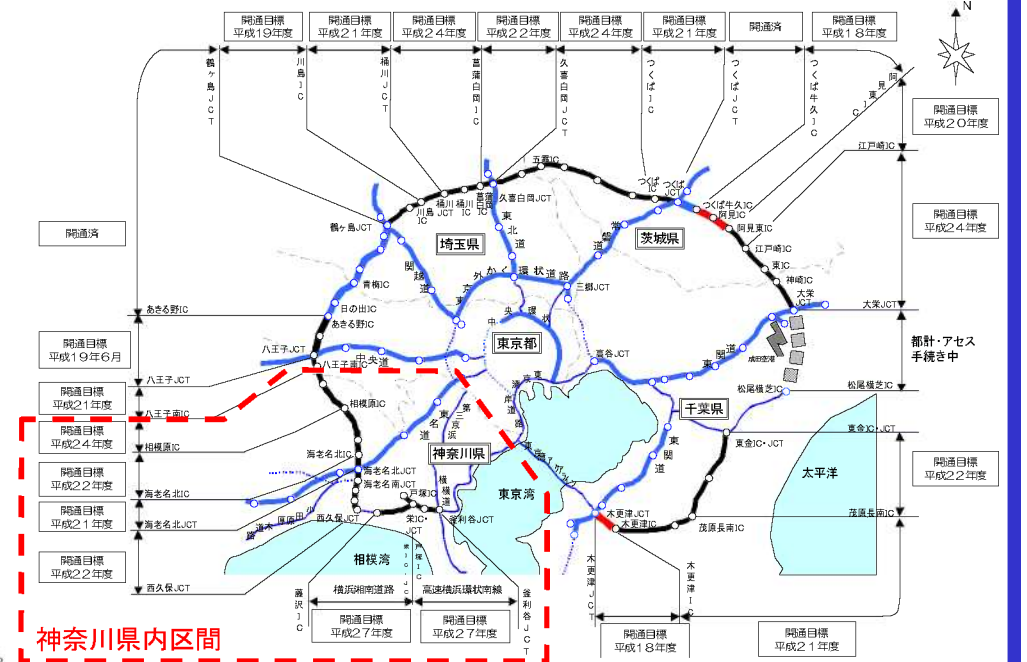
### ◆圏央道「目標宣言プロジェクト」を進めています

圏央道は「目標宣言プロジェクト」に位置づけ、各区間の開通目標を公表し、徹底した事業進捗管理のもとで進めています。



| 凡例         |
|------------|
| 平成18年度開通予定 |
| 開通済区間      |
| 事業中        |
| 着工準備       |

注：東北道～木更津IC間は、暫定2車線



首都圏中央連絡自動車道(圏央道)開通目標年次 出典:国土交通省資料

### ◆「走りやすさマップ(神奈川県お試し版)」を作成しました

観光交通の支援や道路評価を目的として、道路の「走りやすさ」が一目で分かるマップを作成しました。自治体、または、県内の道の駅、SA、PA等で手にすることができます。

URL:<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/inquiry/> (アンケートにご協力下さい)



神奈川県の走りやすさマップ 出典:首都圏道路交通渋滞対策協議会神奈川連絡調整会